

カヤツリグサ科

ミツカドシカクイ

Eleocharis petasata (Maxim.) Zinserl.

兵庫県ランク… B

環境省ランク… -

■ 県内分布

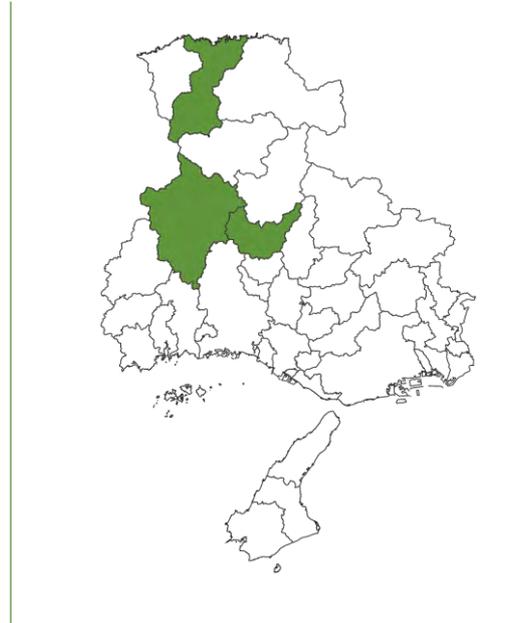
神河町、宍粟市、香美町

■ 国内分布

本州、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	○ 特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

県内では3ヶ所で確認されている。2020年版での新規掲載種。



写真提供:松岡成久

■ 保護上の留意点

生育環境である山地の湿原の保全が重要である。

■ 種の概要

山地の湿原に生える多年草。やや叢生し、短い匍匐根茎がある。有花茎は高さ30-60cmで横断面は鋭3稜形。瘦果は倒卵形で、長さが1.2-1.5mm、黄白色、横断面は扁稜形。鱗片は倒卵形で、長さ3-4mm、鈍頭、淡茶褐色である。